



新年あけましておめでとうございます。今年も子どもたちの楽しい声が聞こえるように、笑顔いっぱい頑張っていきたいと思います。

今年もたくさん雪が降り、スノーウェアを喜んで着ては早く園庭に行きたいという声が聞かれます。日頃からスノーウェアのご準備をありがとうございます。



冬休みが明けると「明けましておめでとう」と元気な声が聞かれました。保育教諭やお友達に冬休み中の思い出をお互いに共感しながら楽しそうに話し合っていました。また、1月の壁面に向けて年末に一人一人が絵馬を書きました。「勉強を頑張れますように」「早く走れますように」など一年の目標を立て、その目標に向けて一人一人が一生懸命取り組んでいます。自分だけでなく、お友達が頑張っている姿をみんなまで応援する様子も見られ、やる気と意欲が高まっています。目標達成に向けて、個々のペースを大切に見守り、一緒に頑張っていきたいと思います。

子どもたちが楽しみにしていた雪遊びが本格的に始まりました。毎回ウキウキしながら足早にスノーウェアを着る姿から“早く園庭に行きたい”という様子が伺えます。その日に降った雪の種類で「フワフワや〜」「今日ビチャビチャやな」と違った反応を示しながら雪だるまを作ったり雪合戦をしたり、自分の好きな遊びで思い切り雪と触れ合っていて楽しんでいます。また、作った雪だるまには顔を付けたり溶けないように、なるべく日の当たらないような所に移動したりと考えて作る姿も見られます。

○もちつき大会○

14日にもちつき大会をしました。最初にもち米を見てから、段々お餅になっていく過程を楽しみました。杵の重さにもびっくりしながら「1・2・3・・・」とリズムよく上手につけていました。徐々に見た目や匂いも変わってきて「ネバナバしてきたね」「ごはん粒無くなった！」と出来上がりのお餅に喜んでいました。最後は触らせてもらい、感触や温かさを感じていました。

○エピソード○

部屋で神経衰弱をしていた時の一コマです。初めて遊ぶのでまずは全員でルール確認からしました。

保育教諭「一人ずつ順番に2枚札をひっくり返して絵柄を合わせてね」

Aちゃん「これとこれみたいなの？」

Bくん「カルタとはやり方が違うね」

Cちゃん「字がないから読むんじゃないね」

カルタとの遊びの違いを理解し、遊び始めました。最初は中々合わず一周、また一周と回りましたが、札が合うと「当たったからもう一回やで！」とよく理解して遊び進めていました。また絵柄が似ているものがあると「ここが青色だから違う！」と2枚のカードをみんなで見比べて合っているかの確認もしていました。そして神経衰弱と言えば、一度見たカードがどこに置いてあるのかを覚えるのが難しくもありそれが醍醐味のゲームです。そこまでは難しくただひたすらにカードをめくっていましたが、慣れてくると自分やお友達がめくったカードや置いてある場所も記憶して自分のターンでめくったりと、ルールや自分なりの方法に沿って遊ぶことは大きいクラスならではの遊びだと感じています。

○おねがい○

雪遊びではスノーウェアを着ていても衣服が濡れてしまうことがあります。その際は着替えをしますので、多めに着替えを入れていただきますよう、よろしくお願いいたします。



- 2日(水) 豆まき
- 15日(火) 小学校体験入学(5歳児) ※中止
- 18日(金) 身体測定
- 25日(金) お誕生会
- 26日(土) 入園説明会

